



つながり

令和7年10月1日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456

岩国西中学校



二次元コードから
閲覧可能です。

公民館と学校が 地域住民に 学びの場を提供!!

文部科学省は、「令和3年度 公民館に関する基礎資料」の中で、「公民館については、近年、館数が減少し、実態として利用者が固定化しているところも見受けられるとの指摘もある。…より効果的な事業展開に向け、今後は、特に、住民が主体的に地域課題を解決するために必要な学習を推進する役割や、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンター的役割……『社会に開かれた教育課程』の実現に向けた学校との連携を強化するとともに、地域学校連携活動の拠点としての役割を強化することが求められる。」と述べています。

本号では、公民館が中心となり、岩国西中学校と連携して、地域住民のつながりを深めた「みんなで！わくわくコンサート」を紹介します。

学校を会場とし、教職員の専門性を生かした企画を実現した 岩国市中央公民館 北河内分館！



夏休みの子供の遊び場やクールシェルターとして、音楽を楽しむ活動を企画しました。中学校には、音楽室を提供いただいたり、講師として二人の音楽教諭に協力いただいたり、とても感謝しております。<社会教育指導員>

日本のアニメや欧米の映画の曲など子供の興味に合わせた選曲をしたり、参加型の活動にしたり、プログラムを工夫しました。<音楽教諭>



鈴やタンバリン、ベル、ツリーチャイムなどたくさんの打楽器を演奏できて嬉しかったです。<小学生>

音楽に合わせて、手遊びするのは、とても楽しいようです。とてもありがたい時間です。<保護者>

子供や地域の方に音楽を楽しんでもらって良かったです。<音楽教諭>

楽しい雰囲気の中で、ゆったりと時間が流れ、子供も居心地がいいようです。親から離れ、自分から人にかかわる姿に驚きました。<保護者>

企画・運営を公民館が担い、参加対象を乳幼児親子ばかりでなく、子供から高齢者まですべてとしています。乳幼児、小学生、中学生、地域住民・保護者、教職員、スタッフ含め約30名が、音楽を通して会話を弾ませていました。参加者のつながりの広がりや深まりが生まれ、異年齢が集う活動の魅力を感じました。

